

社協だより

誰もがつながり 支えあうまち たんばささやま

たんばささやま

2

第148号

令和4年1月21日発行



CONTENTS

- | | |
|------------------------------------|--|
| P2 新年のごあいさつ ささっこ広場を開催しました | P7 丹波篠山市ファミリーサポートセンター 善意銀行だより 丹波篠山市の福祉指標 心配ごと相談日 |
| P3 歳末たすけあい運動 | P8 職員募集のご案内 手話奉仕員養成講座受講生募集 喫茶ふれあい news |
| P4 地区福祉会議 | あとがき |
| P5 地域の支えあい講座を開講しました! フードパントリー | |
| P6 見守り支援サポーター養成講座 こんにちは、ヘルパーです! | |

冬休みささっこ広場を開催！

歳末たすけあい運動の募金を活用し、冬休みささっこ広場を初めて開催しました。参加した子どもさんたちは、木工キットを使ったペン立てづくりに挑戦しました。



人を大切にする地域福祉活動をめざして



丹波篠山市社会福祉協議会
会長 前田公幸

新年あけましておめでとうございませう。新型コロナウイルスの感染流行が始まって早二年が過ぎようとしています。一時は新規感染者が劇的に減少していましたが、新年を迎えるとともにオミクロン株の爆発的な蔓延で新規感染者が増加しています。

この二年間で、外出の自粛やいきいきサロン等のイベントが軒並み中止に追い込まれたことから、地域や家族のつながりが希薄化しているのではと心配しております。また、観光や外食産業を中心に自粛ムードにより大幅な売り上げ減少が響き店や企業が倒産する時代となり、経済活動の低迷により減収や解雇に追い込まれる世帯も多くなりました。

市内でも、新型コロナウイルス特例貸付を利用された世帯は三六〇世帯、貸付額は二億四千五百五十万円にも達しています。このような新型コロナウイルス禍で生活困窮に陥った世帯を支援するために、歳末たすけあい募金やコープこうべ様の支援を活用して、フードパントリー（食料の無料支援）や、ささこ広場（子ども食堂）を開催したところ、多くの方々から感謝の言葉をいただきました。

また、昨年大河ドラマで取り上げられた洪沢栄一が明治四十一年に全国社会福祉協議会の前身組織である中央慈善協会を設立して百十四年が経過しています。当時の貧困対策から、高度経済成長を経て豊かな時代になり募金文化の形骸化が進んでいきましたが、この度のコロナ禍で取り組んだ生活困窮者支援事業は、共同募金で皆様からご寄付いただいた浄財を活用して支援をさせていただきました。このような募金文化の再生が必要で時代になって来たことを改めて感じて、います。

本年は、新型コロナウイルスに打ち勝ち、分断されてきた人と人とのつながりや地区福祉活動を再生するために、自治会長様をはじめ民生委員・児童委員や福祉委員の地域の皆様のご協力をいただきながら、安心して暮らせる丹波篠山市を創っていききたいと思っております。また、現在は福祉人材が枯渇する時代になっており、職員をはじめ福祉に関わっていただいている人材を宝として育成するために三つの心で取り組んでいきます。その一つとして「自律（自分を律する）の心」、二つ目として「楽しむ（自分から進んで）心」、三つ目として「褒める（人は褒めて育む）心」をテーマに地域福祉活動に邁進していきますのでご支援をよろしくお願い申し上げます。

冬休み「ささこ広場」開催

12/27 1/5 1/6 3日間

歳末たすけあい運動の配分を受け、今年度初めて子どもの居場所事業「ささこ広場」を12月27日、1月5日、6日の3日間、市内5か所で開催しました。市内在住の小学生を対象に参加者を募集し、全会場で合わせて198名の参加がありました。

二本立て。学習の時間には、それぞれが学校で出された冬休みの課題などを持参し、学習に取り組みました。中には、友達同士で分からないところがあれば教え合いをするなど、ほほえましい場面も垣間見られました。

また、当日の運営には、のべ33名のボランティアスタッフがご協力をいただきました。当日のプログラムは学習の時間と工作の時間の

工作の時間には、木工キットを使い、動物や乗り物のペン立ての作製に挑戦しました。普段あまりなじみのない木材を手にし、「木のいいにおいがする！」といった声も。用意された部品を紙やすりで整え、順番に組み立てていきました。途中、細かい部品もあり、ところどころ苦戦している様子もみられました。

集中して勉強に取り組んでいます。

最後に、障がい者福祉事業所に調理を依頼した弁当を持ち帰っていたが、2時間の予定していた内容はあつという間に終了しました。

当日、参加した子どもさんからは「ペン立てづくりは少し難しいところもあったけど、かわいいのができてとても楽しかった。」「冬休みの宿題も進んだし、ペン立てづくりも楽しかったので、参加できてよかったです。」との感想をもらえました。

最後には、障がい者福祉事業所に調理を依頼した弁当を持ち帰っていたが、2時間の予定していた内容はあつという間に終了しました。

様々な部品を組み立てて、ペン立てを作ります。

最後には、障がい者福祉事業所に調理を依頼した弁当を持ち帰っていたが、2時間の予定していた内容はあつという間に終了しました。

様々な部品を組み立てて、ペン立てを作ります。

最後には、障がい者福祉事業所に調理を依頼した弁当を持ち帰っていたが、2時間の予定していた内容はあつという間に終了しました。

歳末たすけあい運動

つながり ささえあう みんなの地域づくり



12月1日から31日にかけて、歳末たすけあい運動を実施しました。皆さんの温かいご支援により、多くの募金が寄せられました。

12月1日には、JR篠山口駅において、歳末たすけあい運動の街頭募金を行いました。午前6時30分から1時間募金を呼びかけ、朝の通勤時間帯というお忙しい中、皆さんにご支援、ご協力をいただき、4,584円の募金が集まりました。ありがとうございました。

お寄せいただいた募金を財源として、次の「歳末たすけあい運動配分事業」に活用しました。

一人暮らし高齢者

友愛訪問事業

65歳以上の一人暮らし高齢者を対象に、民生委員・児童委員、福祉委員が安否確認を兼ねて、シクラメンの鉢植えを贈りました。

色鮮やかなシクラメンの鉢植えを受け取られた方からは「華やかなシクラメンを見てみると、明るい気持ちになり、元気が聞かれました。」

地域歳末ふれあい交流事業

新たな年を迎える時期に「誰もが安心して暮らせる地域づくり」を目指して、住民の皆さんが地域で実施される支え合いや、たすけあいを目的とした活動に助成をしております。本年度は市内の25団体に助成を行いました。

助成を受けた西町自治会では、感染症予防のため、毎年実施されていたクリスマス会が中止となりましたが、コロナ禍の影響で家に引きこもりがちの方も増えており、このような状況だからこそ、地域のつながりを大切にしたい、何かクリスマス会の代わりになることはできないかという声から、地域の方から上がりました。そこで、住民の方々と小学生がクリスマス



西町自治会の住民のみなさん

障がい者福祉事業所 支援事業

市内の障がい者福祉事業所の運営に関する事業や活動に、必要経費の一部を助成しました。また、物品預託としてお寄せいただいたタオルやせつけんを配分しました。



タオルやせつけんをお届けしました

短期里親配分事業

令和3年12月28日から、令和4年1月4日にかけて、加古川市の児童養護施設、立正学園で生活をする子どもたちが、丹波篠山市の家庭であたたかい年末年始を過ごす短期里親事業が実施されました。昨年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため、事業が中止となりましたが、今回で第59回の実施となりました。本年度は2名の里子を一家庭で受け入れをしていただき、里子受け入れ家庭には支援協力を、里子には図書カードを贈りました。

里親家庭で8日間を過ごした子どもたちは「昨年は篠山にやってくるのができなかつたけど、2年ぶりに来たから、ちょうど雪がたくさん降って、うれしかった。楽しい毎日を過ごすことができたい。」と感想を述べてくださいました。

つながり支え合う 地域を目指して

地区福祉会議を開催

新型コロナの影響で、令和2年度は、地区福祉会議^{*1}や代表者会議^{*2}は、思うように開催できない状況でしたが、本年度は、6月以降コロナが少し収まったのをきっかけに、市内 19 地区で、さまざまな形で会議が動き出しました。

今回は、すでに地区福祉会議を開催された地区の取り組みを紹介します。



福住地区福祉会議

少しコロナウイルスの勢いも弱まってきているのではとの思いもあり、感染対策を十分にしてい、令和3年12月3日17時から福住公民館で福住地区福祉会議が行われました。

当地区では近年、高齢化が進み将来にわたって移動手段に困難な方が増加すると思われる。このことについて地域のできるだけたくさんの方々に、関心をもってもらおうと市町村有償運送（移

西紀北地区福祉会議

11月13日、しゃくなげ会館において、西紀北地区福祉会議が開催されました。当日は、自治会長をはじめ福祉関係者が集い、地域の課題について話し合われました。

はじめに、平成29年より取り組む「幸せの黄色い旗運動」について、目的の再確認と今後の活動



▲熱心に話を聞く参加者

送サービス）についての

強化について説明が行われ、引き続き「災害時の見守りについて」をテーマに意見交換が行われました。

参加者からは「見守りの必要な方を再確認し、災害に備える」「避難場所の備品を点検する」「黄色い旗運動を含め普段の見守りが大切であり、災害時の声掛けに繋がる」などの意見が出されました。地域全体の見守り活動

学習会という形で実施されました。

実際に、市町村有償運送を「おくもニコニコ」という名前で軽自動車二台で実施されている大芋活性化委員会事務局長の江坂さんを講師として迎え、立ち上げから現在までの経過や実績、課題などを話していただきました。予約方式であり戸口から戸口までの利点があるものの、運行範囲の制限や今後の運転手確保の課題も話されました。今後の福住地区での取

が今後も継続されます。

地域の福祉課題の解決に向けた話し合いの場を定期的に開催できるように、地域の皆さんと協力していくとともに、地域づくりについて今後も一緒に考えていきます。



▲幸せの黄色い旗運動のパンフレット

り組みのおおいに参考になりました。時間をかけて地域全体の課題として少しずつ前進していければと思います。



※1 地区福祉会議

地域の福祉関係者（自治会長、民生委員児童委員、民生児童協力委員、福祉委員、まちづくり協議会）が集まり、①顔の見える関係づくり、②情報交換、③福祉課題の解決に向けた話し合いを行う場です。

※2 代表者会議

地区福祉会議の参加団体の代表者が集まり、地区福祉会議の内容を協議したり、地域の福祉課題の取り組み方法を継続的に協議する場です。

地域の支えあい講座を開講しました！

12/3 12/10 12/16

全3回開講



講師の松尾弥生氏(夢こらぼ)

講師に松尾弥生氏(夢こらぼ)をお招きし、地域で楽しく暮らし続けるためにどうすればよいのか、グループワークを交えながら理解を深めました。

講座では、地域の支えあいのポイントの一つに、近所の人との普段からのお付き合いが大切であると話されました。また、いきいきと生きる健康づくりの秘訣の一つに1日に10人の人と喋るということを挙げられました。近所の方とのおしゃべりは、健康維持と、地域の関係づくりに繋がります。

コロナ禍ですが、感染対策をしつつ、おしゃべりも楽しんでみてはいかがでしょうか。



食の支援と孤立の解消を

フードパントリー

コロナ禍で「人と会う機会が減った」「困りごとが増えた」「生活が苦しくなった」など、様々な生活への影響が続きます。

そこで、新規事業として、年末12月21日(火)、22日(水)、24日(金)の3日間、家が苦しく困っている世帯や、支援が必要な世帯に対して、お米、インスタント食品、調味料などの食料品や、



ティッシュペーパー、紙パンツなどの日用品を無償で提供するフードパントリーを実施しました。子育て世帯から一人暮らし高齢者世帯までの63世帯の方々から申し込みがあり、「食の支援」「孤立の解消」につなげることができました。

受け取られた方からは、「こんなにたくさん食料品をいただけに感謝します」、「紙パンツだけでもありがたいのにな」などと、お礼の言葉をいただきました。中でも「こんなに一杯もらえてよかったね」と嬉しそうに帰る子ども連れのお母さんの姿が印象的でした。



あい運動の配分金と、コープこうべ様を始めとした善意銀行の寄付が有効に使われました。ありがとうございます。

今後も、住民同士のお互い様の助け合いの取り組みとして、皆様から募金やご家庭で使いきれない食料品の寄付などを募り、年に2回ほど開催していく予定です。

社協フードパントリーへの皆様のご協力をよろしく申し上げます。

受講者募集

見守り支援サポーター養成講座

高齢者が自宅で安心して生活できるよう、手助けをしてほしい人（依頼会員）と、お手伝いをしたい人（サポート会員）を会員登録し、家事の手伝いや見守り活動を実施する「見守り支援サポーター事業」をご存じですか？

この講座はお手伝いをしたい人（サポート会員）を養成する講座です。本講座を受講して、地域での支えあい活動を一緒にはじめましょう。



と き 令和4年3月7日（月）午後1時～4時

と ころ 古市地区コミュニティ消防センター

内 容

| 時 間 | 内 容・講 師 |
|-----------------|---|
| 1時00分～ 1時25分 | 「見守り支援サポーター事業の活動」について 担当 見守り支援アドバイザー |
| 1時30分～ 3時25分 | 講話「高齢者の援助とコミュニケーション」について 「認知症の理解と対応」について 講師 介護福祉士 酒井節代氏 |
| 3時30分～ 3時50分 | 「見守り支援サポーターとして思うこと」 担当 見守り支援サポーター |
| 3時50分～ 4時00分 | 修了証の授与 閉会 |

受 講 料 無料

※サポート会員として活動いただくには、養成講座の受講が必要です。ぜひご参加ください。

募集定員 20人 申込締切 2月28日（月）

こんにちは、ヘルパーです！

令和3年度兵庫県社会福祉大会において、当事業所のホームヘルパーが20年以上の功労者として、3名の職員が表彰されました。

3名とも登録ヘルパーとして平成12年から稼働され、介護福祉士の国家資格を取得し、利用者や後輩ヘルパーからも信頼厚く頑張っておられます。

登録ヘルパーが働きやすい環境づくりにも努めてきましたが、何よりご家族さまの理解と協力があり、ご本人の仕事への意欲と努力があったの継続と思い感謝しております。

ホームヘルパーは、ほとんどが1人での訪問になります。サービスが決まっているとはいえ、利用者の状態によってサービスの順番を変えるなど、臨機応変に対応していかなくてはなりません。

インターフォンを押して玄関の戸を開け、利用者様の元気な顔を見、声を聞いて、ホッと元気をもらい、サービスを開始します。

当事業所では随時、登録ヘルパーの募集をしています。1日、半日、2時間でも構いません。ライフスタイルに合わせた働き方ができるように相談に応じます。

私たちと一緒に働いてみませんか？



左から 中西くに子 鹿子木佐智子 三木直美

<問い合わせ先> 訪問介護事業所 ☎ 590-1880



丹波篠山市ファミリーサポートセンター 情報BOX

みんなで子育て

子育ての応援をしたい方
子育ての応援をしてもらいたい方 募集中!

たとえばこんなときに利用されています!

- 保育園、幼稚園、児童クラブの終了時間に、お迎えが間に合わないとき
- 求職中で、面接や会社説明などに行くとき
- 子どもと一緒に行くことができない用事(病院や美容院など)のとき
- 上の子の学校行事のときの下の子の預かり
- 習い事の送迎 など

ご相談に応じます。

会員登録は、センターで随時行っています。
活動に興味のある方、詳しいことをお聞きになりたい方は、ファミリーサポートセンターまで、お気軽にお問い合わせください。お待ちしております。



子ども一時預かり “かんがるー”

子どもさんと少しだけ離れて、息抜きしてみませんか。
ぜひ、一度ご利用ください。



- 2月14日(月)、3月14日(月)
四季の森生涯学習センター東館 和室(2階)
※いずれも午前10時~12時

定員 6名(生後6か月~就学前のお子さん)
利用料 子ども1人につき 1回500円
申込締切 各実施日の1週間前までに、お申し込みください

- ・ 利用には申し込みが必要です
- ・ 会員以外の方も利用できます
- ・ 定員になり次第、締め切ります



(申し込み・問い合わせ先) 丹波篠山市ファミリーサポートセンター 担当 上山 ☎590-1388

善意銀行だより 11・12月分 (敬称略)

紫字表記は、配布先

【金銭預託】

| | | | |
|--------------|-------|-----|----------|
| 栗柄亥の子会 | 善意の預託 | ... | 4,000円 |
| 匿名 | 善意の預託 | ... | 5,000円 |
| 松本美千代(井ノ上) | 善意の預託 | ... | 6,000円 |
| 藤木 千皓(小中) | 善意の預託 | ... | 40,000円 |
| 天台宗多紀観山講(和田) | 善意の預託 | ... | 150,000円 |

【指定預託】

| | | | |
|-----------------------|-------|-----|----------|
| 第44回丹波焼陶器まつり 実行委員会 | 善意の預託 | ... | 100,000円 |
|-----------------------|-------|-----|----------|

【物品預託】

| | | | | | |
|----------------|-----------------------|---------------------------------|--------------------|---|-------------|
| 芦田富基子(今田町芦原新田) | 鉢植えの花 13鉢 |今田地区ひとり暮らし高齢者 数元とみ子(草野) | ピーマン5.5kg、ごぼう2.7kg |障がい者事業所 | |
| 天台宗多紀観山講 | 砂糖1kg×10袋 |社協のフードパントリー事業で個人へ配布 | 後藤栄勝(八上上) | もち米30kg |児童養護施設 |
| 匿名(3名) | さつま芋76kg、ボックスティッシュ70箱 | | オリブオイル910g×3本 |障がい者事業所、喫茶ふれあい、 介護施設、フードパントリー事業で個人へ配布 | |
| 西澤昭美(栗柄) | 折り紙細工 |給食サービス | | | |
| 小山玲子(大沢新) | 折り紙細工 |給食サービス | | | |
| 田中光子(川北新田) | 折り紙細工 |給食サービス | | | |
| 山田 英(北) | 折り紙細工 |給食サービス | | | |



ご協力ありがとうございました。

心配ごと相談日

下記のとおり相談日を設けています。
お気軽にご相談ください。

| とき | | ところ |
|----------|------------|------------|
| 2月18日(金) | 9:00~11:30 | 丹南健康福祉センター |
| 25日(金) | 9:00~11:30 | 丹波篠山市民センター |
| 3月 4日(金) | 9:00~11:30 | 丹南健康福祉センター |
| 11日(金) | 9:00~11:30 | 丹波篠山市民センター |
| 18日(金) | 9:00~11:30 | 丹南健康福祉センター |
| 25日(金) | 9:00~11:30 | 丹波篠山市民センター |

丹波篠山市の福祉指標 (令和3年12月末現在)

| 地区 | 人口(人) | 65歳以上人口(人) | 高齢化率 | 増減 | 14歳以下人口(人) | 年少率 | 増減 |
|----|---------|------------|-------|----|------------|-------|----|
| 篠山 | 11,673人 | 4,152人 | 35.6% | → | 1,217人 | 10.4% | → |
| 城東 | 2,890人 | 1,298人 | 44.9% | ↓ | 243人 | 8.4% | → |
| 多紀 | 2,882人 | 1,362人 | 47.3% | ↑ | 261人 | 9.1% | ↑ |
| 西紀 | 3,820人 | 1,446人 | 37.9% | ↑ | 426人 | 11.2% | → |
| 丹南 | 15,830人 | 4,689人 | 29.6% | ↓ | 2,123人 | 13.4% | → |
| 今田 | 3,221人 | 1,190人 | 36.9% | ↓ | 283人 | 8.8% | ↓ |
| 計 | 40,316人 | 14,137人 | 35.1% | → | 4,553人 | 11.3% | → |

職員募集のご案内 令和4年4月1日付採用



詳細はこちらから登録ホームヘルパー(週4時間～)も募集しています。

1 募集内容

【正規職員】

| 職種 | 採用予定数 | 職務内容 | 受験資格 |
|--------------------|-------|--------------|--|
| 訪問介護員 (ホームヘルパー) | 1人 | 訪問介護事業に関する業務 | ・昭和37年4月2日以降に生まれた人 (令和4年4月1日における満年齢が59歳までの人) ・介護職員初任者研修修了者以上の資格を有する人 ・普通自動車免許の所持者 |

【嘱託職員】

| 職種 | 採用予定数 | 職務内容 | 受験資格 |
|--------------------|-------|-----------------------------|---|
| 訪問介護員 (ホームヘルパー) | 1人 | 訪問介護事業に関する業務 | ・介護職員初任者研修修了者以上の資格を有する人 ・普通自動車免許の所持者 |
| 放課後児童支援補助員 | 3人 | 放課後児童クラブ(小学生を対象)の運営及び指導業務補助 | ・特に必要なし |

2 試験日 令和4年2月19日(土) 午前9時30分

3 受付期間 令和4年2月10日(木) 午後5時まで

4 問い合わせ 丹波篠山市社会福祉協議会 総務課 担当 小谷・田中
TEL 079-590-1112 Eメール info@tambasasayama-wel.or.jp
ホームページ https://www.tambasasayama-wel.or.jp/

手話奉仕員養成講座 入門課程・昼間

耳の不自由な人を理解し、日常会話程度の手話表現技術を学ぶ、手話奉仕員養成講座を開催します。講座は入門課程(4月～)、基礎課程(9月～)を1年通して実施します。あなたも「手話」を学んで、耳の不自由な人とのコミュニケーションを図ってみませんか・・・

講座日程 令和4年4月8日(金)～8月5日(金)
(全20回) 午前9時30分～11時30分

場所 四季の森生涯学習センター 東館 大会議室

対象者 市内在住・在勤で、初めて手話を学ぶ方、手話に関心がある方(すでに、入門講座を受けた方は除く)

募集人数 30名(申込順)



募集中!

受講料 無料(テキスト代3,300円は自己負担)

申込締切 令和4年3月18日(金)

その他 基礎課程・昼間(9月～)の受講案内は、6月号に掲載します。

<申し込み・問い合わせ先> 地域福祉課 板井

あしがき

まもなく北京冬季オリンピックの開幕です。スキーやスケートに代表されるように、冬季オリンピック種目は夏季オリンピックと違い、個別のタイムレースが多く、また屋外の種目は、そのときの自然条件が、結果に影響をおよぼします。中でもスキーのジャンプは、風の影響を受けやすく、スタートを待つ選手の顔から、緊張感が伝わってきます。勝負は時に運にも左右されます。▼でも、そのスライダに立てることが、テレビの前の私たちには、何よりも羨ましく、楽しみです。



～喫茶ふれあいNEWS～

喫茶ふれあいでは、650円で日替わりランチをお召し上がりいただけます。ぜひご利用ください。ご来店をお待ちしています。



メンチカツ定食



当社会福祉協議会の事業は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、中止・延期することがあります。ご了承ください。